

前回の最後は、松方デフレの話でした。デフレになれば、物価が下がります。消費者目線であれば、物価が下がることは歓迎かもしれませんが、生産物売る側から言えば、それだけ収入が下がるということ。当時の国の税収は、地租に頼っていたが、地租は定額の現金納入であったため、地租が払えず、農地を手放し、小作農に転落する農民が続出する。一方で、この農地を安く買い集めた地主たちは、高額の小作料を取り立てたため、小作農や零細自作農は困窮の度合いを増していく。これにより、農民運動が過激化していくことになります。

- 1 政府の弾圧や不況下の重税に対する反発から、自由党员や農民が各地で騒擾をおこした。そのうち1882年に起こった最初の事件の名称を記せ。
- 2 1の騒擾事件の原因をつくった同地の県令の名を記せ。
- 3 2の圧政に抵抗して投獄された自由党员の名を記せ。
- 4 この種の事件では最大規模のもので、鎮圧に軍隊までも出動した事件は何か。それは、西暦何年か。
- 5 旧自由党左派の中心的指導者で、大阪事件でも中心的存在であり検挙された人物は誰か。
- 6 1887年のこれまでの反目をやめ団結して国会開設に備えようとしてはじめた民権派の動きを何というか。
- 7 片岡健吉らは1887年に、外交失策の回復などをとнаえて元老院に建白書を提出し、政府を攻撃した。この運動を何というか。また、片岡健吉らが問題にした外交失策とは、誰の失策をさしているのか。
- 8 7の運動を取り締まるために出された弾圧法令は何か。また、西暦何年に出されたか。
- 9 太政官制を廃し、内閣制度が発足したのは西暦何年のことか。また、日本初代の内閣総理大臣は誰か。
- 10 山県有朋を中心として進められた地方制度の改革に、助言をあたえたドイツ人顧問は誰か。
- 11 渡欧した伊藤博文にドイツ流の憲法理論を教授した、ウィーン大学とベルリン大学の教授名を記せ。
- 12 大日本帝国憲法が発布されたのは西暦何年か。
- 13 政府顧問として招かれ、帝国憲法制定に尽力したドイツの法学者は誰か。
- 14 天皇の最高諮問機関で、憲法草案審議のために1888年に設置されたものは何か。
- 15 議会が関与できない天皇のさまざまな権限を総称して何というか。
- 16 15のうち、軍隊の指揮・統率をする権限を何というか。
- 17 帝国議会で、公選議員からなる議院名を記せ。
- 18 帝国議会で、皇族・華族・勅選議員・多額納税者議員からなる議院名を記せ。
- 19 政府に招かれて来日し、民法などの編纂にあたったフランスの法学者は誰か。
- 20 19の民法が、日本の家族制度の美風をこわすとして生じた論争を何というか。「民法出デマ、忠孝亡ブ」という題の論文を書いて民法を批判した人物は誰か。

★明治憲法は欽定憲法であるが、民間でも憲法私案が作られた。交詢社が発表した「私擬憲法案」、植木枝盛の「東洋大日本国国憲按」立志社の「日本憲法見込案」、そのほか、千葉卓三郎らの「五日市憲法草案」などが有名です。そのほかにもいろいろあります。当時の人々が憲法に期待した思いがうかがわれます。

【解答】

1. 福島事件 2. 三島通庸 3. 河野広中 4. 秩父事件 1884年 5. 大井憲太郎 6. 大同団結
7. 三大事件建白運動 井上馨 8. 保安条例 1887年 9. 1885年 伊藤博文 10. モッセ
11. ウィーン大学：シュタイン ベルリン大学：グナイスト 12. 1889年 13. ロエスレル 14. 枢密院
15. 天皇大権 16. 統帥権 17. 衆議院 18. 貴族院 19. ボアソナード 20. 民法典論争 穂積八束

日本政府にとって明治憲法の制定は、列強諸国に不平等条約の改正を認めさせるためのステップの一つだった。法体系の整備がなければ、領事裁判権の撤廃は認めてもらえないからである。打ち首獄門では、外国人も安心して日本の裁判を受けられませんよね。

- 1 第一回衆議院議員総選挙・第一議会開催は西暦何年のことか。
- 2 当時の選挙権は一部の男性にしかなかった。満 (a) 歳以上で、直接国税 (b) 円以上納入の男性か。
- 3 当時の野党勢力の呼称 (a) と、政府支持政党の呼称 (b) を記せ。
- 4 政府は政党に制約されることなく、独自に政策をおこなうという政治姿勢を何というか。
- 5 4の姿勢を最初に示したのは帝国憲法発布時の首相である。誰か。
- 6 「民力休養」「政費節減」をとる野党勢力と対決した第一議会時の首相は誰か。
- 7 1871年、条約改正の予備交渉と、視察の目的で米欧にわたった遣外大使は誰か。
- 8 7のあとを受け、**関税自主権の回復**交渉に当たった外務◎は誰か。
- 9 7, 8のあと、条約改正に尽力したが、**外国人判事任用問題**で非難をあびて失脚した外務卿（のちの外務大臣）は誰か。またその外交姿勢を何というか。
- 10 1886年のイギリス船沈没とイギリス領事による海事審判は、不平等条約に対する世論の反感を強めた。イギリス船沈没に関する一連の出来事を何というか。
- 11 舞踏会を盛んに開催した社交場にちなんで当時の外交を何とよぶか。
- 12 **大審院**に外国人判事を任用することを条件に交渉したが、ふたたび反対にあって辞任した外務大臣は誰か。
- 13 1891年におきたロシア皇太子襲撃事件を何というか。また、この事件処理で、司法権の独立をまもった大審院長の名を記せ。
- 14 13のために、辞任した外務大臣は誰か。
- 15 1892年の第2回衆議院議員総選挙で激しい選挙干渉をおこなった内務大臣は誰か。
- 16 **領事裁判権の撤廃**を実現し、日清戦争期外交を担当した外務大臣は誰か。
- 17 16が領事裁判権の撤廃を盛り込んで、イギリスとむすんだ条約名を記せ。
- 18 17が締結されたのは西暦何年か。
- 19 **関税自主権の回復**を実現させた外務大臣の名を記せ。
- 20 関税自主権の回復が達成されたのは西暦何年か。

★不平等条約の改正は、戦争とも大きくかかわっている。領事裁判権の撤廃と相互対等の最恵国待遇をイギリスが認めたのは、日清戦争直前。言い換えれば、日本にとってはこの条約が調印されたことは、日清戦争へのイギリスのバックアップが得られたということを意味する。関税自主権の回復は、日露戦争後になった。当時の列強の価値観が反映されているともいえる。（19世紀に欧米諸国は、「文明国」として互いに平等な関係結ぶ一方、アジア・アフリカなどの「未開」地域は植民地として支配することを国際法上認めていた。）

【解答】

1. 1890年 2. (a)25歳 (b)15円 3. (a)民党 (b)吏党 4. 超然主義 5. 黒田清隆 6. 山県有朋
7. 岩倉具視 8. 寺島宗則 9. 井上馨 欧化主義 10. ノルマントン号事件 11. 鹿鳴館外交
12. 大隈重信 13. 大津事件 児島惟謙 14. 青木周蔵 15. 品川弥二郎 16. 陸奥宗光
17. 日英通商航海条約 18. 1894年 19. 小村寿太郎 20. 1911年